

つるみこくさいこうりゅう

# 鶴見国際交流ラウンジニュース



Tsurumi International Lounge News

2023・4-6  
No.73

横浜市の公式サイトによると、2022年12月末時点での鶴見区の外国人人口は13933人。国籍別にみるとベトナム籍の人口がここ10年ほどで大きく増加し、鶴見区では2番目に多い1545人となっています。そんなベトナムから来日されたシ・ダン・コアさん（以下コアさん）は関東学院大学大学院で社会学の研究をしながらベトナムへの理解を深める異文化交流や、日本で暮らすベトナム籍の方への支援など、様々な活動に取り組んでいます。2022年4月からは「鶴見国際交流ラウンジ」で窓口相談スタッフとして勤務されているコアさんにお話を聞きました。



## Q：いつ来日しましたか？

コアさん：2015年に滋賀県で開催された「世界をつなぐ国際子供サマーキャンプ」に外国人スタッフとして来日したのが初めてで、2か月程滞在しました。その後、大学3年生の時に再来日し、約9か月間、昼間は日本語学校に通い、夜はアルバイトをするという生活をおくりました。ベトナムの大学を卒業した後、2017年に大学の交流プログラムの提携校であった関東学院大学に留学し現在に至ります。

## Q：最初の日本の印象は？それはその後変わりましたか？

コアさん：関西空港に到着するとき、大きな白いタンクがたくさん並んで「ドラゴンボールみたい！」と思いました！都市の中心にあるホーチミンのタンソンニャット空港とは周辺の景色が全く違いました。アニメや漫画で見た日本は良い印象ばかりでしたが、日本語学校へ通いながらアルバイトもしていた頃は毎日とても疲れて、辛かったです。現在でもその当時の記憶が強く心に残っています。

## Q：ベトナムという国への理解を深めるためにどのような活動をしていますか？

コアさん：サマーキャンプでは、初めてベトナム人に会うという子供も多く、できるだけ印象が良くなるようにマジックを見せたりベトナムのキャンプファイヤーの話や伝えたりしました。関東学院大学に留学してからは、付属の小中学校でベトナムについて話したり、入居している「横浜市国際学生会館」の紹介で、横浜市内の小中学校を訪問し、ベトナムの子供の夏休みの過ごし方や都市部と農村の子供の生活の違いなどについて話しました。最近では横浜国立大学でゲストスピーカーとして講演をしたり、また2023年2月からは「外国籍県民かながわ会議」の委員として活動します。自分の専門知識や経験を活かして、日本で生活する外国人の一人としての考えを伝えていきたいと思っています。

## Q：外国の方々におすすめしたい鶴見区の「良いなあ」と思うところがありますか？

コアさん：鶴見区は外国人への生活支援も充実しており、外国人にとってやさしい街だと思えます。また、鶴見川の川沿いは散歩やジョギングをするのにとても良い場所です。私自身、子供からお年寄りまでみなさんが川のほとりをゆっくり散歩している平和な景色を見ると、リラックスできて、住んでいる町とのつながりもより強くなります。

## Q：窓口相談スタッフへの志望動機は？ スタッフとしての思いはありますか？

コアさん：「異文化交流」や「外国人支援」に興味があったからです。鶴見ラウンジには多文化な環境で色々な方がいます。時々日本の習慣に慣れない方もいますので、自分の個性も活かしながらできるかぎり対応していきたいと思えます。

担当曜日：水・木・土（すべて夜） 言語：ベトナム  
ニックネーム：コアラ



## Q：今後どのような活動をしていきたいですか？

コアさん：昨年12月鶴見ラウンジで「鶴見の中のベトナムを訪ねる」というイベントを開催しました。鶴見に住んでいる3人のベトナム人がスピーチをして、その後参加者全員と直接交流する時間を設けたところ、参加してくれた方たちにはとても喜んでいただけました。交流イベントを行う時、私は常にそれを「どうやってやるか」が大切だと思っています。一方的に伝えるプレゼンテーションではなく、コミュニケーションできる時間をたくさん作りたいのです。これからも参加者が実際に交流できるようなイベントを計画していきます。

また、相談スタッフとして働き始めてから、鶴見に住んでいるベトナムのお母さんたちのSNSグループで子育てについてなど役立つ情報を発信していますが、他の有志と一緒に『お母さんの時間』というベトナム人母子が日本で安心して生活できるように支援するグループを新たに作りました。現在活動に関する色々なアイデアを募集している段階ですが、最初の活動として、ベトナムにつながる子供達が日本でも母国語を継続して学べるようにベトナム語のクラスを鶴見ラウンジで開催したいと思っています。

<インタビュー：情報部会 井上愛子 猪瀬朝子>

### インタビューを振り返って

大変流暢な日本語をおだやかに話されるコアさんですが、かつて昼間は日本語学校に通って勉強しながら、夜や休日にはアルバイトをして生活されていたというご苦労がありました。来日してからのご自身の様々な経験や思いは、日本で暮らすベトナムの方たちをサポートする大きな力になっていると感じました。現在も仕事に研究、そして異文化交流や支援活動にと、お忙しいコアさんですが、一つ一つの質問に丁寧に答えくださり本当にありがとうございました！



しんまどぐちそうだん

## 新窓口相談スタッフの紹介 (2022年4月～)

しょうかい

ねん がつ

<①担当シフト ②言語 ③志望動機 ④スタッフとしての思い ⑤うれしかったこと ⑥セルフ・アピール>

☆ 村野 佳代子さん (2022年4月～)



①火曜日(昼) ②英語

③コロナ禍で人との関わりが薄くなる中、もっと直接誰かの役に立つことがしてみたいと思っていましたので、迷わず飛び込みました。

④外国で暮らしていると、わからないことが沢山あって心細かったり不安になったりすることはあるのではないのでしょうか。そんな心配事を一つずつ取り払うお手伝いができたらいいと思っています。日本に来てよかったと思っていただきたいと思います。

⑤単純なので「ありがとう」と言われるとそれだけでうれしいです。また、最初は不安そうな顔をしていた方が、毎週日本語の勉強をしに通ううちに、笑顔でご挨拶

してくれるようになったり、お友達ができ楽しそうにされている様子を見ると心温まります。⑥このお仕事を始めてまだ10カ月なので、私自身もまだまだ未熟で勉強中ですが、日本人なので日本のことはよく分かります。どんなことでもお気軽にご相談ください。

☆ 曹黄個 (Passen Cao) さん (2023年1月～)



①金曜日(夜) 日曜日(昼) ②英語と中国語

③国際的な場所なのでいろいろな友だちを作れますし、新しいことに挑戦できると思ったことがきっかけです。

④私が最初に日本に来たときに色々助けてくださった人々に恩返ししたいです。

⑤困っている人々を助けられたのは一番うれしいことです。

⑥この社会にいる限り、お互い助け合うのは一つの最善の生き方だと思います。だから、お気軽に来てください。

☆ ムハンマド エドガー・プラタセナさん (2023年1月～)



①火曜日(夜) 水曜日(夜) ②英語、インドネシア語

③鶴見にはたくさん外国人が住んでいます。同じ外国人として、他の外国人の助けになりながら、交流することができるのはいいと思ったからです。

④窓口スタッフとしてたくさんの方の参考になるようなアドバイスができればいいと思っています。

⑤ラウンジに来館するたくさんの方と交流できること、相談者の助けになることをうれしく思います。ラウンジの他のスタッフはとてもやさしくて知らない日本語もいろいろ教えてください。ここでの仕事を通して、日本で働くこと、日本で生活

することについて知ることもできます。相談者を助けることにやりがいを感じます。

⑥私はインドネシアから来た留学生です。今、大学院で材料工学を学んでいます。私は英語とインドネシア語を話すことができます。ゆっくりとわかりやすく話したり、説明したりするのも得意です。

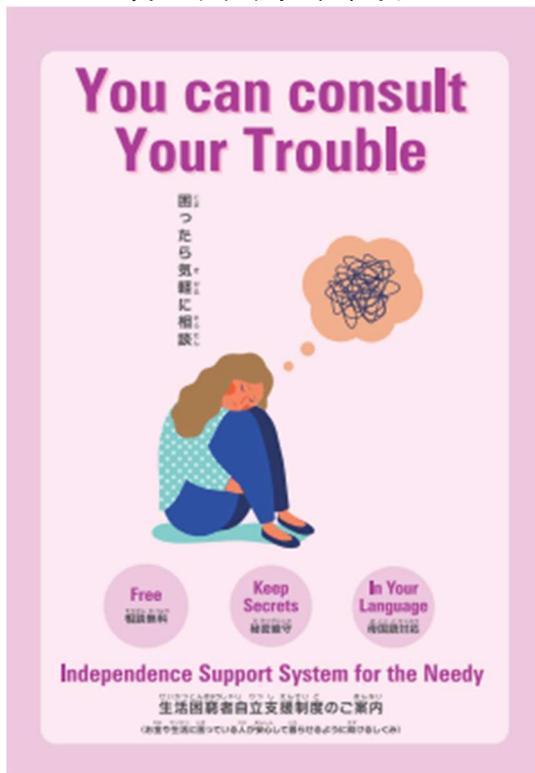


**【特集】生活の相談にかかるリーフレットをいくつかの言語に翻訳して配っています！**

鶴見区役所の3階にある生活支援課では、「しごとがない」「お金がたりない」「こどもの勉強のサポートをうけたい」など、生活の困りごとや不安なことを相談することができます。窓口で仕事を探すこともできます。

このような、お金や生活に困っている人が安心して暮らすことのできるしくみを、鶴見に住む外国人のみなさんにもわかりやすく伝えられるよう、いくつかの言語に翻訳したリーフレットを作成しました！リーフレットは、鶴見区役所生活支援課、鶴見国際交流ラウンジ、鶴見区内にある地域ケアプラザなどで配っています。ぜひ手に取って、見てみてくださいね。

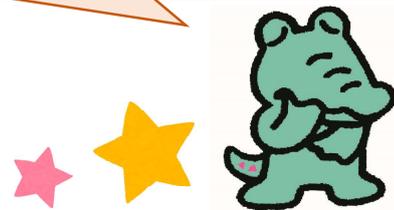
＜リーフレット デザイン＞



■ 対象言語

やさしい日本語、英語、中国語  
ハングル語、タガログ語、ポルトガル語  
スペイン語、ベトナム語

区役所には、画面を通して通訳が利用できるタブレットがあります。安心して相談しにきてね！



【問合せ】 鶴見区役所生活支援課  
(3階9番窓口) TEL: 045-510-1785

鶴見国際交流ラウンジからの案内です。子育てをとおして外国人と日本人がつながる場所（施設・園・学校・レストランなど）を案内するマップを作りました。「外国人のための子育てつながりマップ」です。利用してください。

URL <https://map.tsurumilounge.com/>

QRコード



編集・発行：鶴見国際交流ラウンジ情報部会 URL <https://www.tsurumilounge.com>

横浜市鶴見区鶴見中央1-31-2 電話045-511-5311 ファックス045-511-5312

猪瀬朝子、井上愛子、伊賀久美子

翻訳：長井美香、山下伊澄、申水貞、石原みどり、長谷川スーサン、安部香代子、レ・ダン・コア